

宮城県臨床心理士会支援活動報告

1. 南三陸町仮設住宅支援の報告

1) 「カフェ支援」(支援者登録 19 名)

10月28日現在で、126回の派遣実施。「平成の森」、「志津川自然の家」に加え、「戸倉中仮設住宅(61戸)」にも入ることになった。また、9月11日(水)のカフェチーム打ち合わせに、東京からコーディネーターが参加し、各陣の情報交換にリアルタイムでコメントを受けた。さらに、9月13日(金)南三陸関係者へ挨拶まわり(今年度の挨拶とこれからの相談)。その際、戸倉中仮設の支援員から、お茶っこ会のニーズが出た。

①「平成の森仮設(あづまーれ)」関連

7月13日(土)に伊藤園とコラボのお茶っこ会で、九州の高校からのメッセージを伊藤園が紹介。また、あづまーれ周辺の花壇の作業で「園芸クラブ」ができる。

10月27日(日)にアシックスとコラボで、午前「志津川自然の家」、午後「平成の森」の2か所で体操のイベント開催。元バレーボール選手が講師で、どちらの会場も参加者多数。リピートの要望が出ている。

あづまーれのテントは、11月1日(金)テント設営、2日(土)テント内物品の搬入で、その前後を含め4日間はあづまーれ閉店。テントのリニューアルセレモニーも計画している。テントのリニューアルは、単に新しくなるというだけでなく、今後もあづまーれが継続するというメッセージになって、そのことが住民に喜ばれた。

②「志津川自然の家仮設」関連

月1回の「巡回お茶っこ会」継続中。抹茶と和菓子が好評で、CPが持参する季節の草花は毎回終了後、参加者が分け合って持って行かれ、挿し木にしているとのこと。菓子や花で季節感を楽しんでもらうことも大切なことと感じている。個別にお話を望まれる何人かの方がお昼休みを見計らってやって来られる。

③「戸倉中仮設」関連

ここは、外からのイベントが少なく、また、集会所などで集まってお茶を飲むことがない。毎朝、支援員が「とべっこ体操」を実施している。

10月26日(土)午前、伊藤園とコラボの初めて開催の「おいしいお茶の入れ方教室」に20名ほどの参加。同日の午後には、カフェチームの第1回「巡回お茶っこ会」を実施。小学生が6名ほど、会場の集会所で遊んでいて、いっしょに折り紙で遊んだ。この日は、メンバーも朝9時ころ到着したため、「とべっこ体操」に参加させていただいた。今後は、「志津川自然の家仮設」と交互に伺う予定。

2) 「ママかふえ」(母子支援)(登録 10 名)

月1回の実施。8月31日(土) docomo とコラボで人形劇の会を平成の森で開催。多く

の参加者。南三陸町の HP でも広報された。

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/1.html>

3) 「わらすこチーム」(学童支援)(登録 5 名)

9 月 25 日(水) 午後に「わらすこクラブ」担当者 3 名と県士会会長で、現地の関係者の保健師、学童保育の窓口の係長、生涯学習課課長、図書館担当者などに挨拶。参加に関しては好意的に受け入れられ、町のイベントとのコラボなども話題に。また、学童はスクールバスで送迎のため、平日は夕方遅くなり、むしろ土曜日の午前中などが実施適切との意見が出た。

10 月 6 日(日) 第 1 回わらすこクラブ「エビゾーをつくろう」の実施。乾電池を用いた工作で幼児から高校生までの 6 人の子どもと大人 2 名の参加。今後は 2 か月に 1 度の開催予定で、2 回目は 12 月 21 日(土)「昔遊びの会」の予定。

4) 支援者支援

9 月 25 日(水) 第 1 回支援者支援「アロマを楽しむ会」実施。生活支援員 30 名(全支援員の約 6 割)の参加で、男性 2 名も楽しんだ。アンケート感想の中には、研修会というところと必ず意見を言われるが今回はそれが無いので気が楽というものもあった。また、今後の希望はマッサージやリラクゼーションのものがほとんどであった。今後も 3 か月に 1 度の予定。

5) その他

南三陸町乳幼児健診へ南三陸地域支援チームから 2 名参加予定。11 月 22 日(金)で、1 名分は南三陸支援の活動として県士会支弁。母子支援の一環であり、情報交換や母親たちとの顔合わせの場にもなる。

2. 多賀城市仮設住宅支援(登録 10 名-実質 4 名の活動になっている)の報告

日赤とのコラボで、月 2 回土曜日派遣。県士会のお便り「ひだまり」の配布を継続中。関係機関への挨拶、連携が進んでおり、連携困難と情報のあった現地の行政とも関係が構築されている。

日赤のキャンプに協力。県士会から 2 名の会員が参加。

人材確保の困難は相変わらずで、さらに初期から参加の会員の他県移動でマンパワー減。



南三陸町平成の森にあるカフェあづまーれの新しいテント風景



テントのリニューアルセレモニーに住民の方々と行政等の関係者が参加された



地元の方々がテント内の椅子にカバーや座布団を手作りされた。



お茶の会社とコラボした、美味しいお茶の淹れ方を実習しながら懇談する「お茶っこ会」の風景